



28年度の仕上げの月となりました。今年も様々な取り組みにご理解・ご協力いただき無事に進級する時期を迎えることが出来ました。ありがとうございました。

今年、立ち上がった「ダンディ・タイム」。活動は少ないと思っていましたが、夏祭りの企画とお店当番・そうめん流し・ペンキ塗り・運動会の進行・杉玉作り・・・子どもたちの楽しみをサポートして下さる何よりの活動でした。回数は少なかったですが、お父さん・おじいさんの力を貸していただける「チーム」作りが出来たことは嬉しいことです。これは次年度に引継ぎもっとフランクにたくさんのお父さん・おじいさんが参加できるような「ダンディ・タイム」を目指していきたいと思います。

3月25日（土）に行なうせいちょう展では子どもたちにわくわくするような「基地作り」を作りたいと思います。3月の4日・11日に企画・準備をしたいと思います。改めてご案内いたしますがご予定ください。

かえでカフェのお母さん・おばあさんにもせいちょう展でお手伝いいただけたらと思っています。

3月最後のかえでカフェは3月10日16:00～集まりたいと思います。ご予定ください。



さて、今年の保育面の振り返りは、栄養士と共に進めてきました「食育活動」も子どもたちに大きく実りがありました。

食材を細かくお知らせすると共に、実際に触ったり、匂ったり、クラスでおこなった栽培での収穫物をお昼ご飯に即入れてくれたり、目の前で調理してくれたりする中で、子どもたちのと関係性も深まってきました。

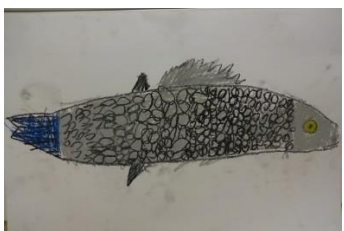
2月の終わりには、「つばす」を目の前でおろして、切り身にし、すぐに調理して食べる体験をしました。

食するものには「命」があることを保育の中で伝えていますが、この体験は気持ち悪いものではなく、「すごい!」「不思議?」の体験になりました。実際の体験は味覚も刺激されたことと共に絵で表現することも素晴らしいものになりました

だいち食しながら「命」について様々な意見が出て、一年間皆でそれぞれの考えを話し合ってきたことで人の意見をきき、自分はどうか。この状況はどうすることがよいか等、

自分たちの思いや考えを、気負わず話せる仲間になりました。そしてすぐにクレパスを持って描き始めた絵がこの絵です。一部紹介させていただきます。本当に素敵な絵ですね!

3月25日にはこの一年間「色」をテーマに保育を進めてきました作品を皆さんに見ていただく一日を企画しています。詳しくはお知らせしますのでご期待ください。



そして、28年度もご協力いただきありがとうございました。そしてだいちさん新一年生へ向かって go!!

にこにこメッセージ♪

園内には数種類のお雛様を飾り、桃の節句のお祝いの準備をしています。様々な表情のお雛様を眺めながら、「この顔はきれい、これはちょっと怖い、これは面白い顔してる」などのつぶやく子どもたちの声がよく聞こえてきます。手の届く場所にある飾りに手を伸ばし、そーっと手に取り並べ替えたりする子もいます。ある日の夕方、玄関のお雛様を親子で眺めていたのでしょうか。♪あかりをつけましょぼんぼりに～♪と、歌声が事務所まで聞こえ、温かな気持ちになりました。春がそこまで来ていますね。

先日、雨が上がり暖かな晴れ間に、ふたばぐみの子どもたちが園庭で久しぶりに裸足で遊ぶ日があり、裸足で出たことがうれしかったのか、しばらくの間元気に走り回っていましたが、土がヌルヌルしているところを見つけてはその場で足踏みをしたり、飛び跳ねたりすると、そこへ数人が集まり、同じような遊びが繰り返されていました。しばらく様子を見ていると場所を変える度に、自分の歩く足元を振り返って見ている子どもがいました。大きな白い紙を持って近づき、地面に置くと、その子はにこっと微笑んだので、私は「どうぞ」とだけ声をかけるとその子は紙の上を歩き始めました。足型の付いた紙を持ち上げ見せると、うれしかったのかしばらくながめ「〇〇ちゃんの足できた、できた」と話してくれました。もう少し紙を用意するとその子は自分がさらに足型をつけるのではなく、ほかの子にも「楽しかったからやってみたら」と、ことばではなく目線や行動で示し、そばで見守ってくれました。しばらくの間ほかのお友達もどろんこの足型スタンプの時間が続き、楽しさの分け合い、分かち合いができる1歳児クラスの出来事でした。子どもたちはくりかえしの毎日のあそびの中で、多く学んでいることにも気づきました。

主任保育士 藤森寿美

～乳児からのお知らせ・お願い～

- ・体調のすぐれない時は無理をせずゆっくりと過ごしてください。
- ・持ち物の名前の確認をお願いします。
- ・3月末にはロッカーを移動します。詳しくは別紙でお知らせします。

～幼児からのお知らせ・お願い～

- ・上着・帽子は週末に洗濯をお願い致します。
- ・少しずつ暖かくなるのでロッカーの中の服で調節をしていきます。衣服の入れ替えをお願いします。



ねらい：「新しいお部屋に慣れる」

う た：「はるがきた」「おはながわらった」「オヤコビネムレ」「イッチクタッチク」

寒い日が続く中でときどき春を感じさせるような日もあり、太陽の暖かさを感じながら元気に過ごしてくれました。園庭ではフラフープで電車ごっこをして園庭中をぐるぐる回り、地面に線を描けばその線に沿ってよーいドンで走りました。ランチルームではジャンプ台やマットをし、体を大きく動かしていつも体はホカホカのめばえさん。お部屋でも「次は何をしようかな？」とおもちゃを見つけては一人ひとり楽しんで遊んでいます。



“ぬいぐるみのお世話”

お部屋に置いてあるくまのぬいぐるみ。以前は指を差して「わんわん！」と言って嬉しそうにお話をしていたのですが、最近は赤ちゃん役になっています。ぬいぐるみを両手で抱きしめて優しく背中をさすっている姿は、まるで大人のように。「ねんね、ねんね」と言いながら背中をさすり、赤ちゃんがお世話をしているのを見ているのか、自分たちがやってもらったことを覚えているのか、とても自然にぬいぐるみをお世話してくれています。しっかりと顔を下にして寝かしてくれている子もいます。

“あーん”

おままごとのコーナーではしっかりとぬいぐるみを抱き、「まんま」「あーん」と言いながらご飯を口に持って行って食べさせてくれています。それに気づいたお友達も一緒にご飯を食べさせてくれることもあります。「おいち！」とポーズして笑い、みんな楽しそうです。



“ぼくも、あたしも”

お友達がお世話をしているのを見かけると「ぼくも」「わたしも」とぬいぐるみを連れてきて、「ぼくの（わたしの）赤ちゃんかわいいでしょ？」と言っているかのように自分の赤ちゃんとお友達の赤ちゃんを見比べながら微笑んでいます。お互いのぬいぐるみのお腹をポンポンと叩くと満足そうにしています。その中でお友達と「あかちゃん、ねんね」「ねんね？」と可愛い会話もあり、ぬいぐるみを通してお友達との



関わりも増えています。

“担任の思い”

まだまだ大人にやってもらうことが多かっためばえさんが、この1年で自分で出来ることが増えてきましたね。ご飯をスプーンで食べたり、ズボンを頑張って上げようとしたりと「生きる力」が育ってきたことを身に染みて感じます。「イヤ！」と言って自分の思いを伝えることが出来るのも大きな成長なのだと思います。この1年間の成長を保護者の方と一緒に感動することが出来てとても嬉しいです。来年度からの成長もとても楽しみにしています。

～ふたばくみ～

ねらい：「お友だちと一緒にたくさんあそぼう」

う た：「はるがきた」「どんないろがすき」「なべなべそこぬけ」

2月 は暖かかったり寒かったり気温の変化がありましたが子どもたちは体調を崩さず元気に登園してきてくれました。「きょうはあったかいね～」「おひさまがきもちいいね～」とお外の天気を身体で感じながら遊んでいました。お兄ちゃん、お姉ちゃんという意識が少し芽生えてきたふたば組さん。めばえ組の子どもたちがいると「こっちおいで」「いっしょにあそぼうか」など優しく声をかけて遊ぶ姿が見られるようになりました。毎日生活していく中で、自然と自分より小さい子どもたちにはやさしく接するような気持ちが育ってきてくれたことを嬉しく思います。



～おててつなごう～

「おともだちとあそぶ」という意識が強くなってきたふたば組さん。お部屋でも園庭でもお友達と遊ぶことが楽しくてたまらないようです。お散歩に出かけてから手を繋いで歩くようになり、最近では自分たちから「おててつなごう」と声をかけ合いながら遊んでいます。手を繋いで歩くだけでうれしくて楽しいようでとってもニコニコして歩いています。園庭でみんなで手を繋いでいる日もありました。お友達を意識し始め

たことからお休みの子がいると「〇〇ちゃんいないね」と気づくようになり、「これどうぞ」とお友達に玩具を渡してあげる優しさがよく見られるようになりました。

～おえかきしたよ！～



寒い日も多く夕方や雨の日にはお部屋でお絵かきを楽しみました。今までは皆で大きな模造紙一枚に書いていましたが、一人一枚自分だけの画用紙にお絵かきをするとなみな自分の好きな色のクレヨンを使ってぐるぐると絵を描くことを楽しんでいました。手の力が付いてきたので筆圧も濃くなり太い線でお絵かきをして楽しめるようになりました。お絵かきの後「かきかきしたよ」という声が聞こえてきます。「なにかいたの？」と保育者が聞くと「ひこうきかいたよ」「まるか

いたよ」と大きな声で教えてくれる子もいました。みんなの書いた絵を部屋に飾るとお母さんやお父さんに「これじぶんでかいたよ」と自慢気に見せている姿も見られました。自分で掛ける楽しさを十分に味わえました。

“担任の思い”

友だちと遊ぶなかで自分の思いを友達に伝えることや友達の思いに気付くことは難しいですが保育者が仲介しながら友達と遊ぶ楽しさをもっともっと知ってほしいと思います。ふたば組として生活するのはあと一ヶ月でおわりですが4月の頃から比べてできるようになったことがたくさんあります。「できない」と思っていたことがゆっくと挑戦していくことで「できる」ようになった自信を忘れずにつぼみ組に進級しても大きく成長してほしいと思います。

西口 智子 日笠 加菜 林 千紗

ねらい：「ひとつ大きくなることを楽しみにする」

う た：「はるがきた」「かえでほいくえん園歌」

つぼみ組での生活もあとわずかになってきました。みんなどんどん幼児さんに向けて出来ることも増え、「自分で！」と進んで様々なことに挑戦しようとする姿が見られるようになってきました。また、友だちと園庭に出ると鬼ごっこやかくれんぼといった身体を動かす遊びにもたくさん取り組み、寒い日でも裸足で走り回るとっても元気な子ども達です。これから3月に入り暖かい日が増えていくので、またお散歩にもたくさん出かけていきたいと思います。



じゃんけんぽん

友達と一緒に遊ぶことが増え、園庭では鬼ごっこやかくれんぼ、室内ではティメモリーにテンポかたつむりなどの、ルールのある遊びにもたくさん取り組んでいます。そんな中で最近子どもたちが夢中なのが“じゃんけん”です。初めは「じゃんけんぽん！！」と言うのが楽しく、手はずっと「あいこでしょ！！」の状態だった子どもたち。さらには手で上手くグーチョキパーが作れずオリジナルの形を作って見せてくれる子も・・・。そんなつぼみさんでしたが最近では自分たちでじゃんけんをして、「〇〇ちゃんの勝ち！」と順番を決めて遊びを進めています。グーチョキパーも上手にできるようになり、じゃんけんを手を出すと、「えっと、チョキはパーをちょきちょきできるから、、、」と確認作業を毎回している姿はとっても可愛らしいです。これからもじゃんけんを通して友達と遊ぶことを楽しんでほしいと思います。



積み木



積み木を高く積み上げたり、お家を作ったりと積み木あそびに夢中になっているつぼみぐみさんです。常備してある3箱はあっという間になくなるほどみんな楽しんでいます。人型の積み木を並べて積み上げるのは大人でも結構難しいのですが、子どもたちは遊びながら楽しく取り組んでいます。集中して取り組む姿は真剣そのものです。また、積み木と動物の積み木を組み合わせた動物園作りも大好きで、同じ種類の動物を集めては周りを積み木で囲ってお家を作ってくれています。集める動物も、同系色を組み合わせてみたり、大きさで分けてみたりと様々な分け方で、完成した動物園はとっても賑やかで可愛らしく、片付けるのが毎回もったいないと思ってしまいます。積み木遊びを通して友達との会話や、一緒に作る楽しさを感じている子どもたちです。

“担任の思い”

新しい言葉もたくさん覚え、どんどん会話が増えてきている子ども達です。会話でのやりとりもとっても上手になり友達や先生との関わりもぐっと幼児さんらしくなってきました。しかし、それに伴って些細な事で言い合いになってしまったり、喧嘩になってしまったりすることも多くなっています。自分の思いを通したい、相手に伝えたい、といった思いからつい、友達の嫌な事も言うてしまうこともでてきました。しかし、すぐに保育者が仲介に入らず、子ども達でどう解決してしかかできるだけ見守っていきたいと思っています。いけないことは伝えながらも、自分の思いを相手に伝えるということを子ども達に出来るようになって欲しいなと思います。 須藤聖美 三谷梨緒 高田奈沙

ねらい：「進級することを楽しみに過ごす」

「こんなことができるようになったと自信を持てることを増やそう」

う た：「みんなともだち」「やくそくハイ！」「園歌」「きみたちきょうからともだちだ」

集団あそびも盛り上がり、ひかり組やだいち組と一緒に遊んでいます。しっぽとりをしていてもひかり組だいち組に負けじと追いかけてしっぽをとって楽しんでいます。ひかり組がしていた合奏を真似したり、だいち組が歌っている歌を口ずさんだりと「僕、私だってできるよ」ということが増えてきました。まだまだお友達と喧嘩になってしまうこともあります。自分の気持ちもしっかりと言葉にできるようになり、保育者と一緒に自分だったらどう思うのか、お友達がどんな気持ちなのかを考えられるようになってきました。

あおくんときいろちゃん



絵本“あおくんときいろちゃん”から色遊びが盛り上がってきました。絵具で遊んだ時には紙を折って部屋をつくりそれぞれ青色と黄色に分けて描き、紙を半分に折ってこすり合わせました。こすりながら「仲良ししてるかな、遊んでるかな」とお話ししていました。紙を広げる時にはどんな色、模様になっているのかわくわくしながら広げていました。緑色になっているのを見ると「あ、仲良ししてた！ぎゅーってしてる」と嬉しそうに教えてくれます。



園庭ではあおくんときいろちゃんの色のお虫がねを作って探検しました。空やお友だちの顔の色も変わり、トラックや砂場など様々なものを色のお虫がねで見えていました。花やすべり台などはあおくんときいろちゃんとは色が違って見え、「〇〇色になった」と驚いていました。他の色も増やしながらか遊んでいきたいと思いません。

お山づくり



ひかり組のお友達が大きいお山を作っているのに入れてもらい、一緒に遊んだのが楽しくていぶき組のお友達も大好きな遊びになりました。初めは小さいお山でも満足し「できた」と言っていたのですがひかり組と一緒に作ってからは大きいお山を目指してバケツで砂をかけたり、水をかけで砂を固めたりしながら工夫して遊んでいます。今では大きいお山を作ったあとにトンネルもいぶき組のお友達だけで作れるようになりました。それぞれにトンネルをつくるので穴が4つも5つも開くのですが壊れることなく掘ることができます。

“担任の思い”

食事前にひかり組がしている食事の準備を教えてもらい、交代でお手伝いをしています。「今日はお手伝い当番？〇〇できたよ」と楽しみながらお手伝いをしてくれています。ひかりになるからやらないといけないではなく、こんなことも分かった、見つけたと楽しみにしながら過ごしていきたいと思っています。その中で“こんなことも覚えたよ”と自信になることが1つでも増えるといいなと楽しみにしています。一緒に遊んだり、話したりする中で子どもたちの成長に驚くことも多かった1年でした。

足立 真裕子

ねらい：「だいち組になることを楽しみにする」

う た：「きみとぼくのうらう」「きみたちきょうからともだちだ」「かえで保育園園歌」

2月は成長発表会もあり、雪あそびもあり、移動動物園もあり、と盛りだくさんの一ヶ月でした。行事が一つひとつ終わっていくなかで、一つのことを最後までやり遂げようとする気持ちが生まれたり、自分だけでなく様々な友だちと関わり、話し合い、力を合わせる経験出来たりなど、心の面でも変化が見られた一ヶ月だったように感じます。ひかり組として過ごすのもあと一ヶ月です。今のクラスで過ごす居心地の良さを感じながらもだいち組になることを楽しみにできるように、一ヶ月を大事に過ごしていきたいです。



“みそ作りに挑戦！”

先日みそ作りに挑戦したひかり組。「まめ」の絵本を持ってきて大豆を調べるところから始まり、節分のときに鬼に投げた豆だとわかって、大豆そのものにも興味津々でした。1日目に水に浸けた大豆と2日目の違いに気がついたり、つぶす前に茹でた大豆を一粒ずつつまみ食いをしたりなどとても楽しそうでした。

順番にすり棒でつぶし、粒がなくなるまでがんばっていると、「なんだか職人みたいやね。」「みそ職人だ！」

と自画自賛しながら楽しんでいました。そして麴や塩と混ぜ合わせ、みんなで詰めました。できあがりみんながだいち組になる4月です。「明日?!」「もうすぐ?!」と完成を今から楽しみにしています。



“お手伝い当番”

4月から机を拭いたり、お茶を準備したりなどお昼ごはんの準備をお手伝いしてくれていたひかり組。もうすっかり自分たちで出来る事も増えて毎日交代して楽しみながら役割を知っていきました。2月に入ってから、いぶき組のお友達がひかり組になったときにできるように、一つひとつ伝えています。

今まで練習してきたことやできるようになったことを、「大丈夫?できそう?」「これはね、こうやってするんだよ。」など優しく伝えてくれています。お互

いにひとつ大きくなることを楽しみにしている様子でした。

“担任の思い”

もうすぐだいち組のお友だちが卒園してしまうね、とクラスで話していたとき、「私たちがかえで保育園に来たときからずっと一緒だったからな、寂しいね。」と一人のお友だちが呟きました。赤ちゃんのときのはっきりとした記憶がなくても今まで一緒に過ごしてきた仲間という感覚は自然とついているのだなと強く思いました。「きみとぼくのうらう」という歌のなかで「ぼくの見える空と君の見える空は繋がっているから」という歌詞があるのですが、「だいちさんが卒園してもみんな同じ空にいるんだね。」と話すとき泣き出すお友だちが…。「どうしたの?」と声をかけると「寂しいけど元気がでる歌だね。」と話していました。だいち組と一緒に過ごしてきたことで嬉しかったことや憧れたこと、感じたことや考えた事など、今の気持ちを大事にしながらも、だいちぐみに向けて、一緒に考えたり、挑戦していきたいです。

林 奈津美

ねらい：「周りの人へ“ありがとう”の気持ちをもつ」「就学に向けて期待を持って過ごす」
う た：「さよならぼくたちのほいくえん」「ありがとうこころをこめて」

2月は園外に出かけることが多く、持ち物を自分たちで準備したり気にかける姿が見られました。そして念願のかぼちゃケーキ作り、はたねすみさんへのプレゼント、冬の甲山など、今まで夢中になり取り組んできたことを継続して楽しみました。2月に始めた“小学校ごっこ”では、勉強ではない方法で相手の話を聞いたり、自分の思いを伝えたり、友だちと協力したり…ねらいを持って、様々な保育者が関わりすすめていきました。特定の大人以外の前であっても、自分を表現できることに繋がってくれればと思います。

小学校入学を目前に控え、周りから「もうすぐ小学生だね」「お兄さんお姉さんになるね」と声をかけられることも多くなっていく頃ではないでしょうか。楽しみな反面、不安や心配を感じている様子も見受けられます。「勉強できるかな」「字書けるかな」その時は、「大丈夫、小学校に入れば一つずつ丁寧に教えてくれるよ。分からないことを教えてくださって言うように準備しておこうね」と話しをして終わりました。

そして2月に入り小学校の交流に参加しました。お兄さんお姉さんとペアになり校内を案内してもらったり、小学校のトイレを実際に使わせていただきました。学校によって多少異なりますが、小学校のトイレではスリッパを履きかえたり、給食を作るしゃもじが驚くほど大きかったり、給食当番のエプロンがあったり、ランドセルは中身を入れるととっても重たかったり…。保育園の生活とは異なること、驚く発見がいくつもあったようです。

実際に1年生が勉強をしているところを見学させてもらった時のこと。漢字を書くプリントが配られ、みんなで確認した後一人ひとりが集中して取り組んでいました。その姿を後ろから覗き込み、じっと見つめていただいちさんでした。また、困っている1年生がいると、担任の先生がしゃがみ込んで丁寧に声をかけられていました。

その様子を見ていたAくん。「字書けるかな」と以前心配していたこともあり、どのように感じたのか、園に戻り尋ねてみることにしました。

「小学校に行ってみて、どうだった？」「楽しかった！」「そうか…前にこんなことが心配って話していた子もいたけど、小学校への楽しみな気持ち、少し増えたかな？」そう尋ねると、

「運動会では玉入れがあるんだって楽しみにになった」
「給食当番があるんだって」とそれぞれに楽しみを見つけれられたようです。そしてAくんも、「字も勉強とか先生がちゃんと教えてくれると思ったら、安心した」
小学校との繋がりが、確実に子どもたちの背中を押してくれているのだと感じました。



“担任の思い”

小学校の交流では、卒園されたお子さまの成長を見られる機会として私たち保育者も楽しみにしています。来年度、だいちさんが1年生となり、どのような成長を見せてくれるのか今から楽しみです。3月は小学校への不安を少しでも減らして、そして期待を持って就学への日々を過ごしていけるよう、関わっていきます。

また、卒園に向けて自分たちが心も身体も大きくなったことに気付いたり、周りの人への“ありがとう”の気持ちを感じながら過ごしていきたいと思います。

保護者の方からのおはなしコーナー

もうすぐ卒園となる娘を見て、身体も心も成長したなと思います。

最初は行くのが大変でしたが、たくさんの先生方の思いにだんだん娘が心を開いてくれました。少し頑固なところも個性として受け止めて、お互いに成長できたらと思います。

だいち組 めぐみさん

出来る事が増えてきた息子、家でも「妹たちに教えてあげてね」というと、「えー、、、」と答えるけれども、そっと離れて見ていると自分なりに教えてくれています。園でも年下のお友達にやさしく教えているのでしょうか。

ひかり組 たかしさん

保育園生活もあと1カ月となりました。何が1番楽しかったかと聞くと、お泊まり保育とのこと。お友達や先生方と一緒に保育園に泊まるというのはとても楽しい思い出になったようです。

最近、サッカーやラグビーの点数を毎日数えてくれて、学校ごっこで得た知識でクイズもしてくれます。残り1カ月の保育園生活、親子共に存分楽しめます！

だいち組 くみこさん

1歳で入園し、歩けなかったのが歩けるように、喋れなかったのがクラスで1番大きな声ではと思うくらいの声でよく喋り…年長さんたちには上手く甘える姿を見て、日々色々なことを学んでいるんだなあと嬉しく思います。

親も負けずに成長しないと！と思います。

いぶき組 じゅんこさん

入園当初はお迎えにいくと大泣きしていたのに、数ヶ月もするとなかなか帰りたがらず、大変です。園ではたくさんの遊びや言葉を覚え、家に帰ると私たちに教えてくれます。年下の子を可愛がり、優しくするということが覚えているようです。

のびのび生活できる園に感謝感謝です！！

ふたば組 あきこさん

最近ぐんととおしゃべりが上手になりました。自分の事だけでなくお友達や先生のことにもよく話しています。

「明日のも〇〇ちゃんと遊べるかな」

「入れてって言っても入れてもらえなかったら先生におてつないでもらうねん」

など、明日のことを考えてちょっと不安になったり、でも先生居るから大丈夫、と自分を落ち着かせたり、小さくても色々考えているのだなと感心しています。

つぼみ組 けいこさん

成長発表会、今年はどんなかんじかな？いぶきの時より舞台慣れしてきているかな？と楽しみにしていました。本番とっても緊張したお顔でしたが、こちらもドキドキしながら一緒に楽しめました。

成長がいっぱい感じられた発表会でした。

ひかり組 みつえさん

今年度初め、だいちの担任発表を聞いて、顔を曇らせた娘。大人の色眼鏡、、、色々想像しながら、恐る恐る理由を聞くと「かみのけがみじかいから！」だいちさんの成長と共に伸びる河本先生の髪を秘かに注目した一年でした。

だいち組 みよこさん

残念ながら数名の方のご紹介ができませんでした。申し訳ございません。29年度はよろしく申し上げます。

～お台所から～

寒さも少し和らぎ、だんだんと春を感じる季節になりました。今年度もあと1ヶ月。一年が本当にあっという間に過ぎてしまいます。3月は少しずつ春の食材も取り入れていきたいと思います。

2月の食育活動の様子

- ひかり組の子どもたちと、味噌を手作りしました。やわらかく煮た大豆をすりこぎで滑らかになるまで頑張って潰し、米麴と混ぜて丁寧に仕上げてくださいました。出来上がりは4月の後半頃を予定しています。
- 魚の不思議を調べよう！！では子どもたちの目の前で魚（ツバス）を調理しました。子どもたちは大歓声！びっくりしたけれど、命の大切さにも気づいてくれました。魚は塩焼きで提供しました。

3月 旬の食材

さわら	スナップエンドウ	春キャベツ	新ごぼう
新じゃが	新玉ねぎ	デコポン	いちご

3月に予定している食育活動

- 3月の献立では、卒園児のだいち組に「また食べたいメニュー」を聞いて、数種類取り入れています。（きつねうどん、やきそば、ちくわの磯辺揚げ、キャベツとツナのサラダなど）
- お別れパーティーでは、おにぎり、から揚げ、スティックサラダ、ジャムサンドなどのメニューをお店屋さんごっこ形式でお弁当箱に入れて楽しみます。



誕生日ケーキにはイチゴがいっぱい



ひかり組の味噌作り体験



魚の不思議を見つけました（つバス）



★お願い★

- 1日(水)いぶき~だいち組で酒蔵見学に出かけます。ご参加の保護者の方々は、グループに分かれて頂きます。
- 18日(土)は卒園式です。ひかり組はだいち組の門出と一緒に祝いします。詳しくはお手紙でお知らせします。めばえ~いぶき組のお子様は家庭保育にご協力をお願いします。
- 21日(火)から進級クラスで過ごします。1歳児は2階の保育室で過ごします。
- 13日(月)は全園児お弁当日です。お弁当の用意をお願いします。幼児クラスはお別れ遠足に出かけます。
- 25日(土)は保育希望の方はお弁当の持参をお願いします。できるだけ家庭保育にご協力よろしくをお願いします。(リフレッシュ保育・延長保育はありません。)
- 30、31日は新年度、入園式準備のため日割り延長は受け付けませんのでご注意ください。
- 4月1日は入園式です。

こんなことしたよ♪



2月3日は節分の集いがありました。1週間前から「鬼いつ来るの?」と鬼がいつ来るのかドキドキな様子の子どもたち。「怖いな」という声も聞こえてきましたが、自分の中にある

悪いものをやっつけるために、勇気を出して豆まきをしました。柊翹を見たり、だいち組は炒り豆づくりも体験しました。



2月22日は移動動物園がありました。ポニーに乗ったり、ヤギやウサギ等の動物に餌をあげたりして楽しみました。また、「ぶ

たはさつまいもがすきみたい!」と、それぞれの動物の好きな食べ物探しをしたり、へびを首に巻いてハラハラしながら嬉しそうなお子様の姿が見られました。たくさんの野菜をご準備頂きありがとうございました。

- 新年度の必要な物品を購入していただきます。クラスによって必要な物が異なりますので掲示物や別紙を参考にご確認ください。
- 進級移行のため、3月21日からお部屋の移動があります。朝の準備や荷物の置き場所、帰る用意等を各クラスよりお伝えしていきますので、ご確認ください。詳しい日程はポップにてお知らせします。また、進級に向けて3月17日までにお子様のロッカー内を整理し、名前、サイズのご確認をお願いいたします。



《3月の予定》

- 1日(水) 酒蔵見学
- 3日(金) ひな祭り・お別れパーティ
- 6日(月) 誕生日会
- 13日(月) お別れ遠足(予定)
お弁当日
- 18日(土) 卒園式
3歳以下のクラスは家庭保育となります。
- 25日(土) せいちょう展・1年締めくくりの日
給食はありません
詳しくはポスター等でお知らせします。
新年度準備の家庭保育のご協力をお願いします。
- 27日(月)~31日(金)
29年度のクラス担任と過ごします

《4月の予定》

- 4月1日(土) 入園式
- 4月3日(月) 進級式
新入園児慣らし保育開始